

第 4 3 回 飯塚市地域公共交通協議会

第 2 9 回 飯塚市地域公共交通会議

～飯塚市コミュニティ交通の運行について～

第 1. 飯塚市コミュニティ交通の概要

第 2. 飯塚市コミュニティ交通の利用状況

令和元年 6 月 2 8 日

第1. 飯塚市コミュニティ交通の概要

1. 飯塚市コミュニティ交通の沿革

飯塚市のコミュニティ交通における沿革は次のとおりです。

飯塚市コミュニティ交通の沿革	
平成 18 年（2006 年）3 月	旧飯塚市、旧穂波町、旧筑穂町、旧庄内町、旧穎田町の 1 市 4 町が合併し、新市制の現飯塚市が発足。旧 4 町のコミュニティ交通の運行を引き継ぐ。
平成 20 年（2008 年）	「飯塚市地域公共交通総合連携計画」を策定する。
平成 21 年（2009 年）4 月	旧 4 町のコミュニティ交通を見直し、定時定路線型のコミュニティバスの実証運行を開始する。（全 11 路線、運賃 100 円均一）
平成 22 年（2010 年）4 月	コミュニティバスの運行を 11 路線から 13 路線に拡大する。
平成 23 年（2011 年）	「飯塚市生活交通ネットワーク計画」を策定する。
平成 24 年（2012 年）4 月	コミュニティバスの運行を 13 路線から 3 路線に再編する。（全 3 路線、運賃 200 円均一） デマンド型予約乗合タクシーの運行を開始する。（全 8 地区 11 台体制、運賃 300 円均一）
平成 26 年（2014 年）	「飯塚市地域公共交通網形成計画」を策定する。
平成 27 年（2015 年）4 月	コミュニティバス及び予約乗合タクシーに加え、中心市街地において街なか循環バスの実証運行を開始する（3 年間）。（全 3 路線、運賃 100 円均一）
平成 30 年（2018 年）3 月	「第 2 次飯塚市地域公共交通網形成計画」を策定する。
平成 30 年（2018 年）4 月	コミュニティバスと街なか循環バスを統合し、コミュニティバスを全 4 路線体制による運行とする。

2. 飯塚市コミュニティ交通の概要

令和元年度飯塚市コミュニティ交通の運行概要は次のとおりです。

(1) 予約乗合タクシーの概要

▼ 予約乗合タクシーの概要

利 用 者	どなたでも利用可（ただし事前に利用者登録が必要）
運 行 地 区	市内 8 地区（穎田・鯉田、穂波、筑穂、庄内、二瀬、幸袋、飯塚東、鎮西） ※立岩、飯塚・片島、菰田地区では運行していない
運 行 日	平日のみ
運 休 日	土・日・祝日・お盆（8/13～8/15）・年末年始（12/29～1/3）
運 行 時 間	8：00～17：00（休憩時間有り）
運 賃	一般：300 円均一、小学生以下：無料、障がい者：200 円均一
乗 降 場 所	運行エリア内において、安全に乗り降りできる場所ならどこでも可
通常のタクシーと異なる点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用するためには事前に利用者登録が必要である ・乗車予定時刻の 1 時間前までに電話予約が必要である ・一部地区外で行ける施設を除き、各タクシーの運行地区内でのみ乗降が可能である ・他の予約者と乗り合いになることがあるため、目的地に直行しないことがある ・予約の混雑状況によっては、利用（予約）できないことがある ・1 台に複数人で乗車しても、1 人につき 300 円の運賃が必要である

▼ 事業者一覧（タクシー運行）

運行地区	号車	業務委託事業者名
穎田・鯉田地区	8 号車	安全タクシー（有）
穂波地区	10、11 号車	穂波タクシー（株）
筑穂地区	3、4、5 号車	（有）Shonai 観光
庄内地区	1 号車	
飯塚東地区		総合交通（株）飯塚営業所
鎮西地区（八木山地区以外）	2 号車	
二瀬地区	6 号車	（有）幸袋タクシー
鎮西・二瀬地区（主に八木山地区）	7 号車	
幸袋地区	9 号車	

▼ 事業者一覧（予約受付業務・予約システムの管理運営）

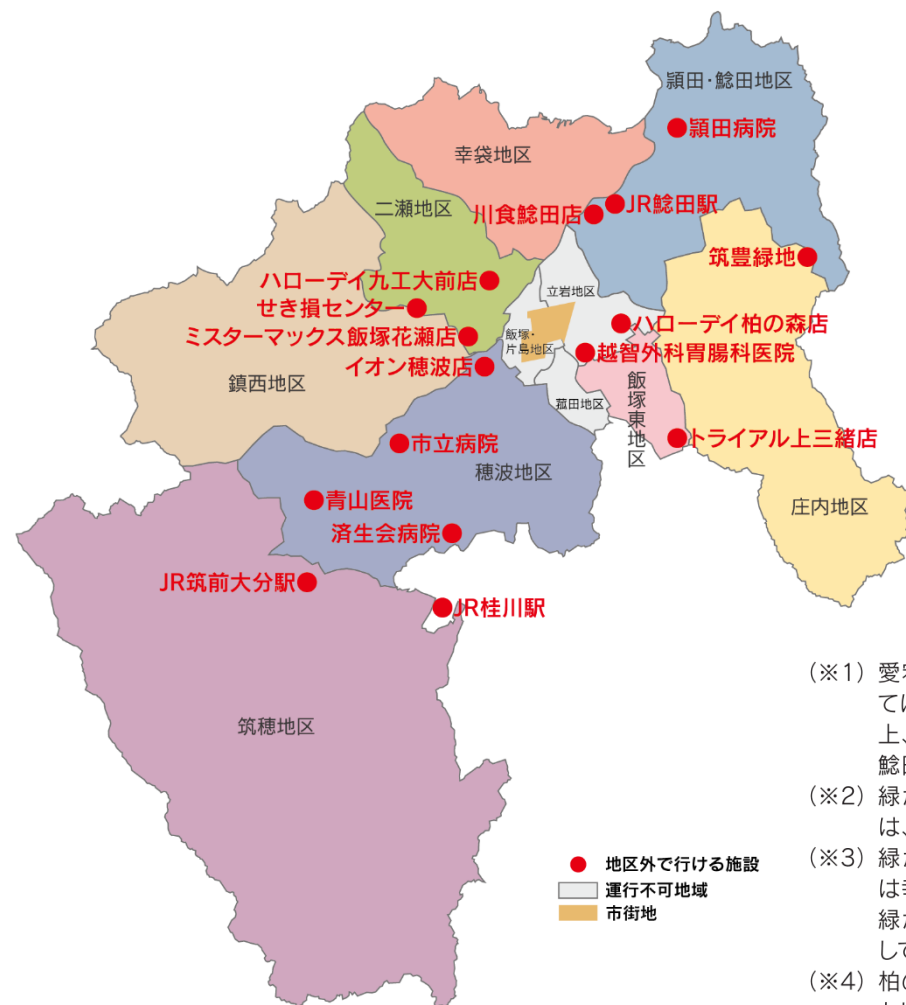
事業項目	業務委託事業者名
予約受付業務	（株）福岡ソフトウェアセンター
予約管理システム運営	順風路（株）

【地区内】

【地区外で行ける施設】

<p>穎田・鯉田地区 勢田・口原・佐與・鹿毛馬・鯉田・立岩（※1）</p>	● 筑豊緑地（全敷地内）
<p>穂波地区 堀池・秋松・志隈・南尾・平恒・染市・天道・太郎丸・棕本・久保白・高田・舎利蔵・津原・安恒・椿・弁分・小正・若菜・枝国</p>	● JR筑前大分駅
<p>筑穂地区 阿恵・内野・北古賀・桑曲・大分・内住・長尾・平塚・馬敷・筑穂元吉・山口・弥山</p>	● 済生会病院 ● 青山医院 ● JR桂川駅
<p>庄内地区 高倉・筒野・赤坂・入水・山倉・綱分・有安・多田・仁保・大門・庄内元吉・有井</p>	● 筑豊緑地（全敷地内） ● トライアル上三緒店
<p>二瀬地区 川津（※2）・横田・伊岐須・伊川・相田</p>	● せき損センター（全敷地内） ● イオン穂波店（全敷地内）
<p>幸袋地区 幸袋・中・庄司・津島・柳橋・目尾・吉北・川津（※3）</p>	● 穎田病院 ● JR鯉田駅 ● 川食鯉田店 ● ハローデイ九工大前店
<p>飯塚東地区 上三緒・下三緒・柏の森（※4）</p>	● 越智外科胃腸科医院 ● ハローデイ柏の森店
<p>鎮西地区 大日寺・花瀬・潤野・明星寺・八木山・建花寺・蓮台寺</p>	● 市立病院 ● せき損センター（全敷地内） ● ミスターマックス飯塚花瀬店

▲ 予約乗合タクシーの運行地区一覧



▲ 予約乗合タクシーの運行地区全体図

- （※1）愛宕団地自治会は、自治会としては鯉田地区であるため、運用上、愛宕団地自治会区域は穎田・鯉田地区として考えます。
- （※2）緑が丘自治会の区域を除く地域は、二瀬地区として考えます。
- （※3）緑が丘自治会は、自治会としては幸袋地区であるため、運用上、緑が丘自治会区域は幸袋地区として考えます。
- （※4）柏の森ヒルズ自治会は、自治会としては飯塚東地区であるため、運用上、柏の森ヒルズ自治会区域は飯塚東地区として考えます。

(2) コミュニティバスの概要

▼ コミュニティバスの概要

利用者	どなたでも利用可
運行路線	穎田・飯塚線：6便/日 庄内・飯塚線：6便/日 筑穂・飯塚線：7便/日 高田・鎮西線：7便/日 の計4路線
運行日	平日のみ
運休日	土・日・祝日・お盆（8/13～8/15）・年末年始（12/29～1/3）
運行時間	概ね8：30～17：30の別途定められた時刻
運賃	一般：200円均一、小学生以下：無料、障がい者：100円均一
乗降場所	バス停

▼ 事業者一覧（バス運行）

運行路線	業務委託事業者名
穎田・飯塚線	誠心物流（株）
庄内・飯塚線	（有）Shonai 観光
筑穂・飯塚線	誠心物流（株）
高田・鎮西線	（有）Shonai 観光



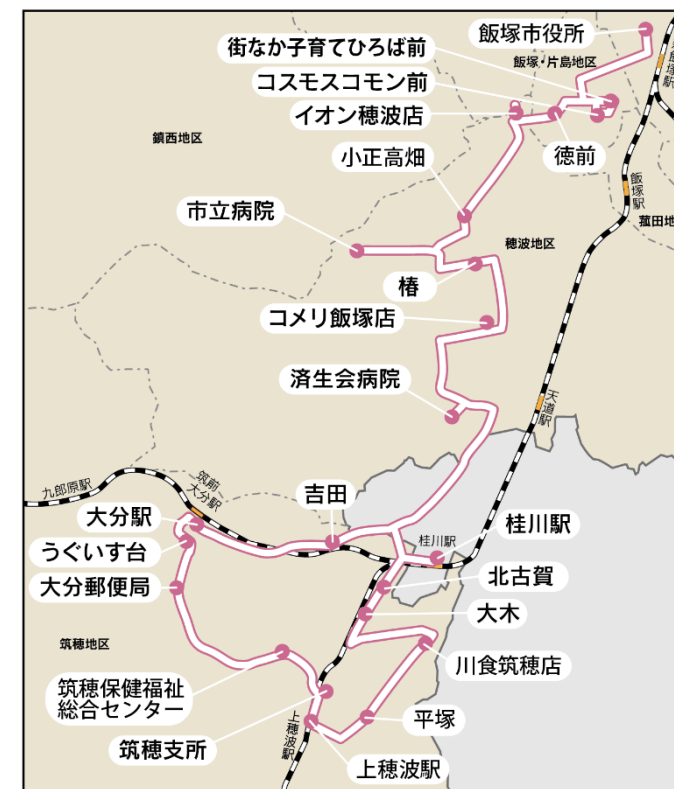
▲ コミュニティバスの路線図

● 穎田・飯塚線



▲ コミュニティバス穎田・飯塚線の路線図（緑色は今年度移設または名称変更のバス停）

● 筑穂・飯塚線



▲ コミュニティバス筑穂・飯塚線の路線図

● 庄内・飯塚線



▲ コミュニティバス庄内・飯塚線の路線図

● 高田・鎮西線



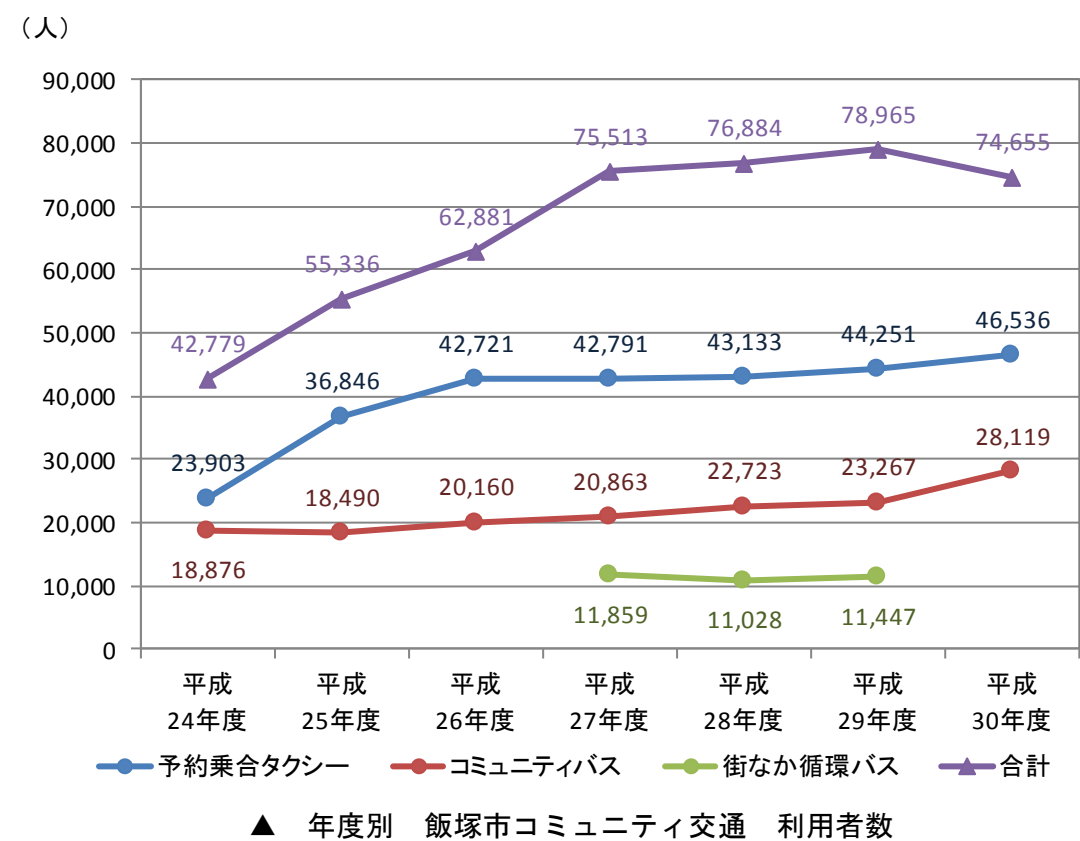
▲ コミュニティバス高田・鎮西線の路線図（赤色は今年度新設バス停）

第2. 飯塚市コミュニティ交通の利用状況

平成30年度までの飯塚市コミュニティ交通の利用状況は次のとおりです。

1. コミュニティ交通全体

- ・平成30年度のコミュニティ交通全体の利用者数は74,655人であり、街なか循環バスの再編の影響で全体の利用者数は減少しましたが、予約乗合タクシー及びコミュニティバスの利用者数は共に伸びていることが分かります。

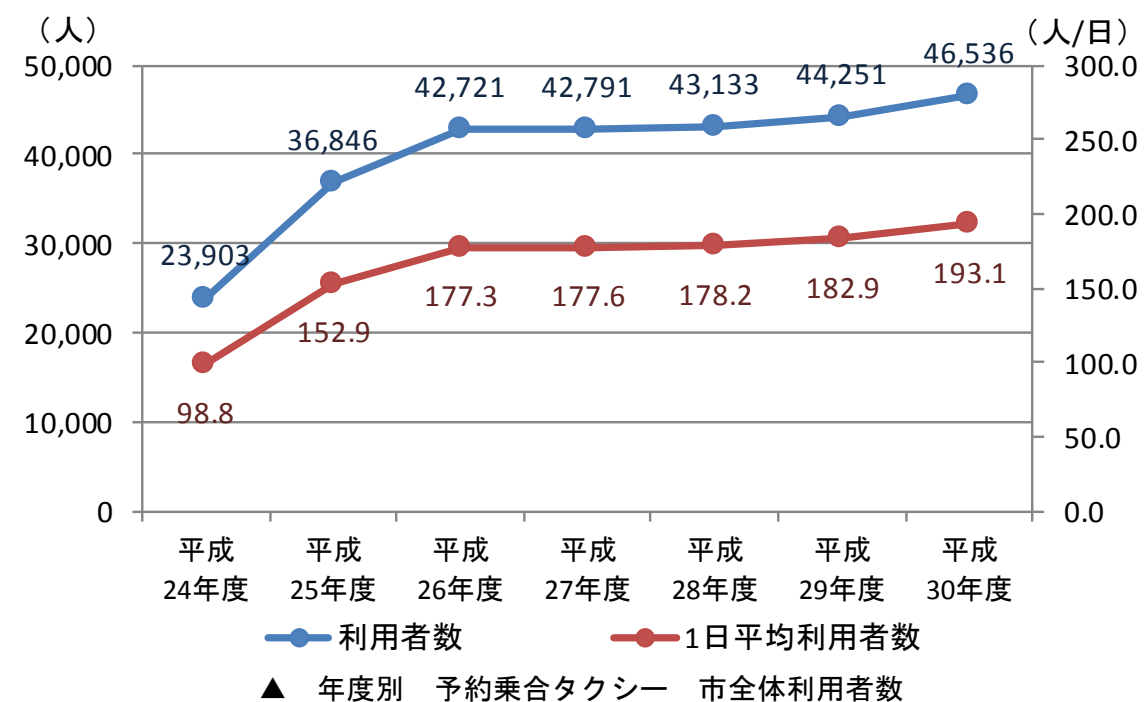


2. 予約乗合タクシー

(1) 平成30年度までの利用状況

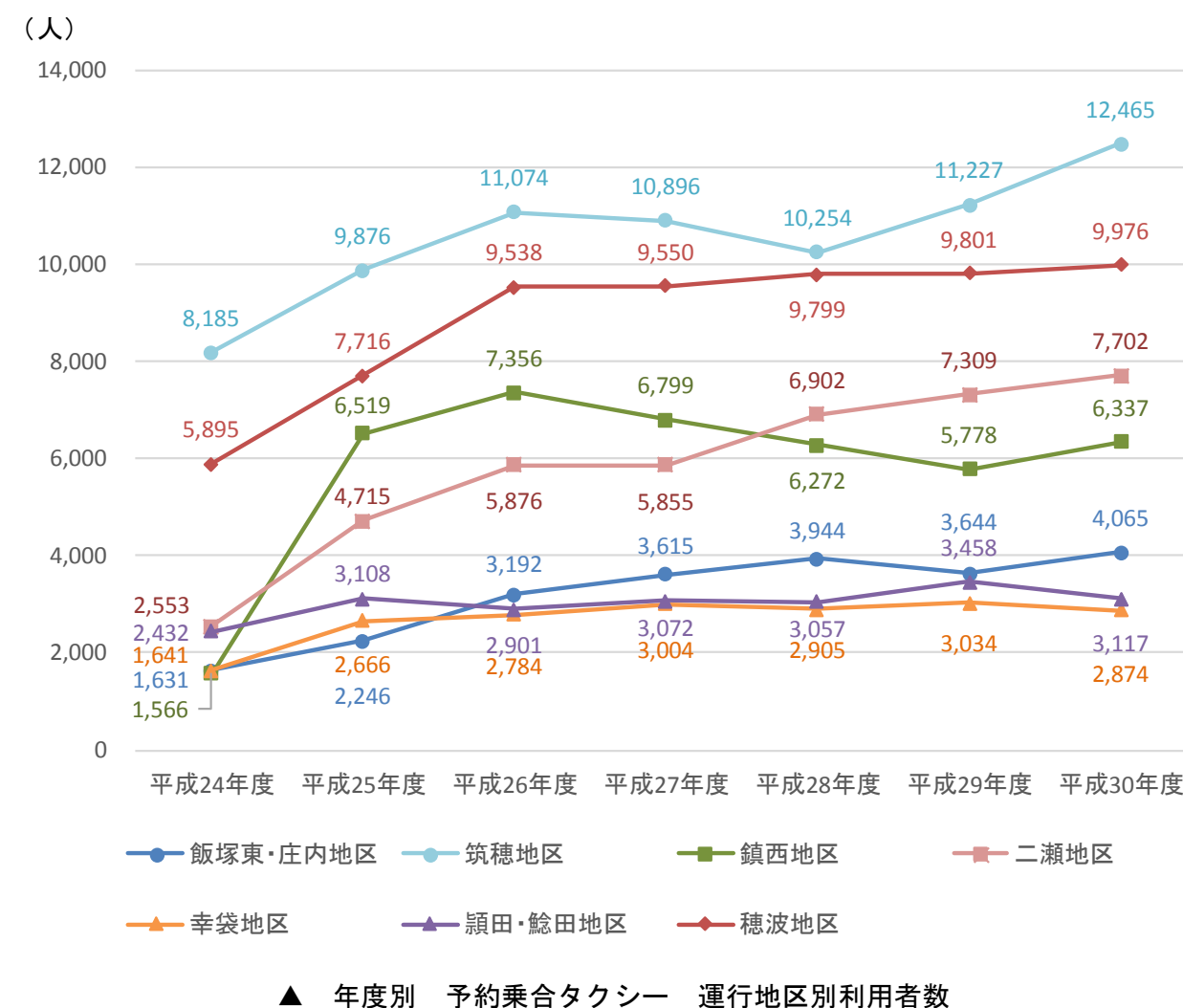
① 市全体利用者数

・平成30年度の利用者数は過去最高の46,536人となっており、平成29年度より大きく伸びていることが分かります。



② 運行地区別利用者数

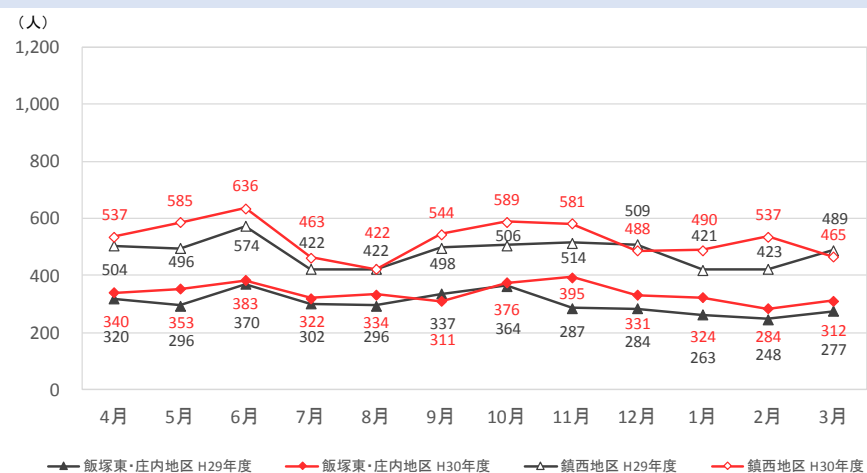
・筑穂地区、二瀬地区、鎮西地区、飯塚東・庄内地区では、平成29年度より利用者数が大きく伸びていることが分かります。
 ・一方で穎田・鯉田地区、幸袋地区では、平成29年度より利用者数が減少していることが分かります。



(2) 月別の利用状況

① 飯塚東・庄内地区、鎮西地区の利用者数

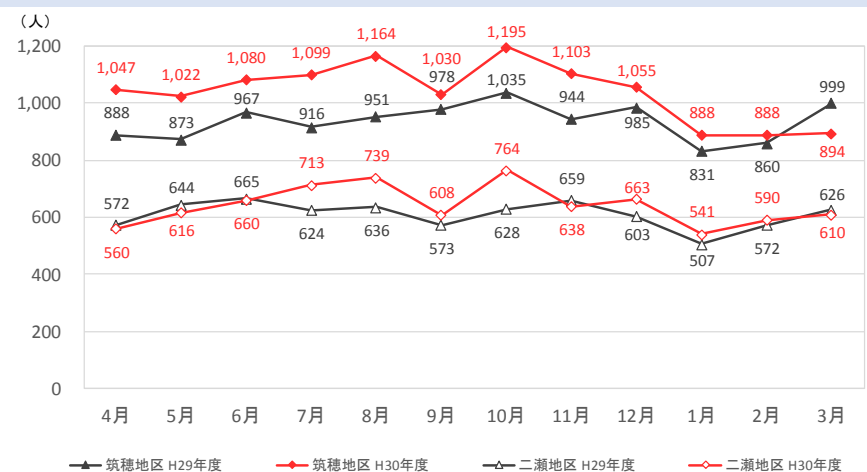
・飯塚東・庄内地区<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 3,644人 ⇒ (平成30年度) 4,065人 (前年より) +421人
 ・鎮西地区<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 5,778人 ⇒ (平成30年度) 6,337人 (前年より) +559人



▲ 予約乗合タクシー 飯塚東・庄内地区、鎮西地区 月別 利用者数

② 筑穂地区、二瀬地区の利用者数

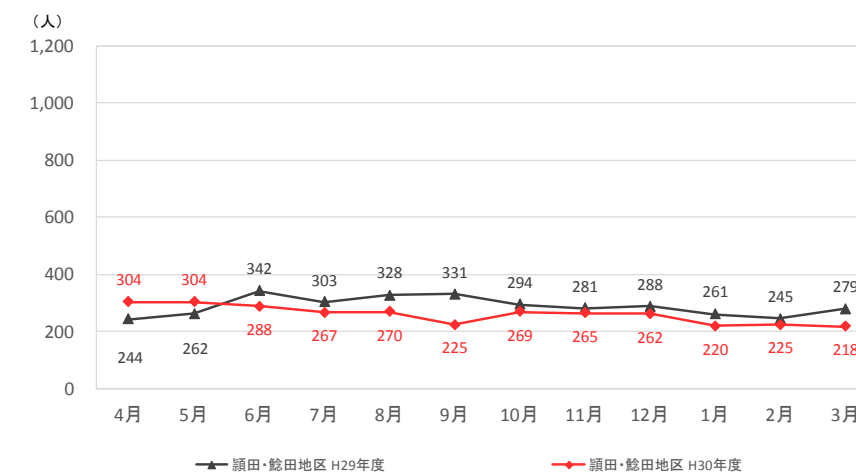
・筑穂地区<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 11,227人 ⇒ (平成30年度) 12,465人 (前年より) +1,238人
 ・二瀬地区<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 7,309人 ⇒ (平成30年度) 7,702人 (前年より) +393人



▲ 予約乗合タクシー 筑穂地区、二瀬地区 月別 利用者数

③ 穎田・鯉田地区の利用者数

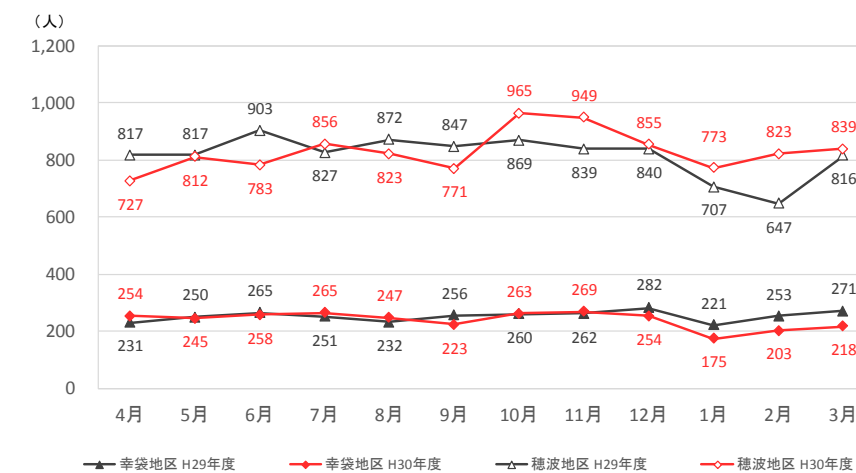
・穎田・鯉田地区<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 3,458人 ⇒ (平成30年度) 3,117人 (前年より) ▲341人



▲ 予約乗合タクシー 穎田・鯉田地区 月別 利用者数

④ 幸袋地区、穂波地区の利用者数

・幸袋地区<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 3,034人 ⇒ (平成30年度) 2,874人 (前年より) ▲160人
 ・穂波地区<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 9,801人 ⇒ (平成30年度) 9,976人 (前年より) +175人



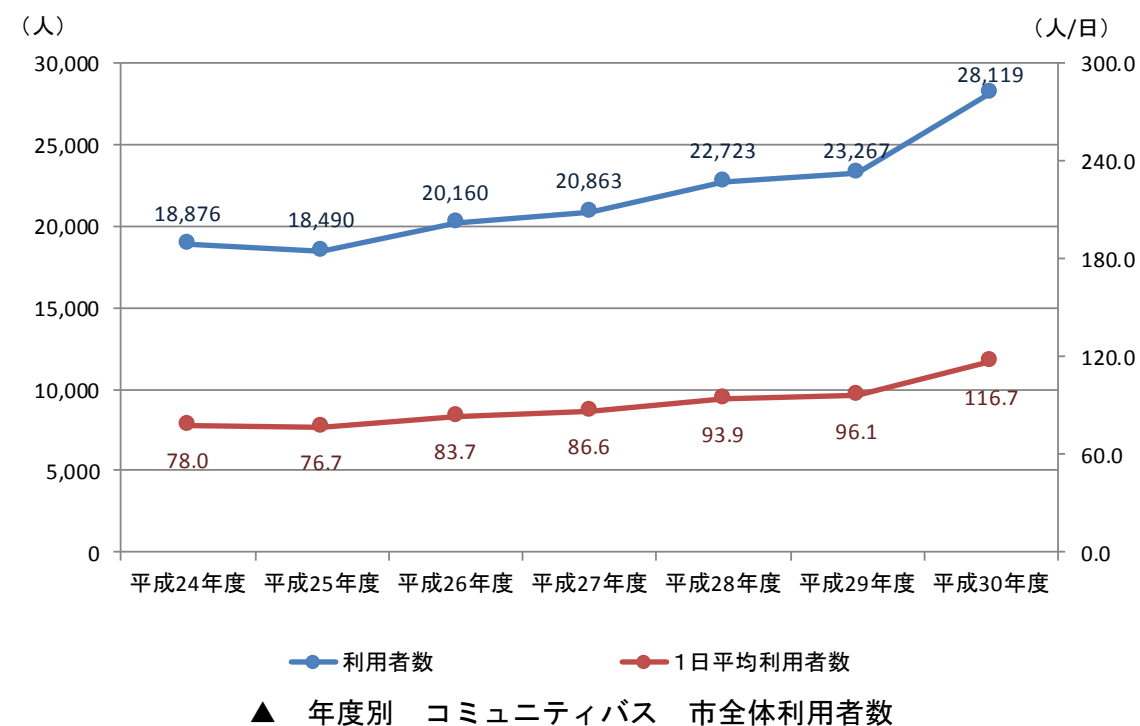
▲ 予約乗合タクシー 幸袋地区、穂波地区 月別 利用者数

3. コミュニティバス

(1) 平成30年度までの利用状況

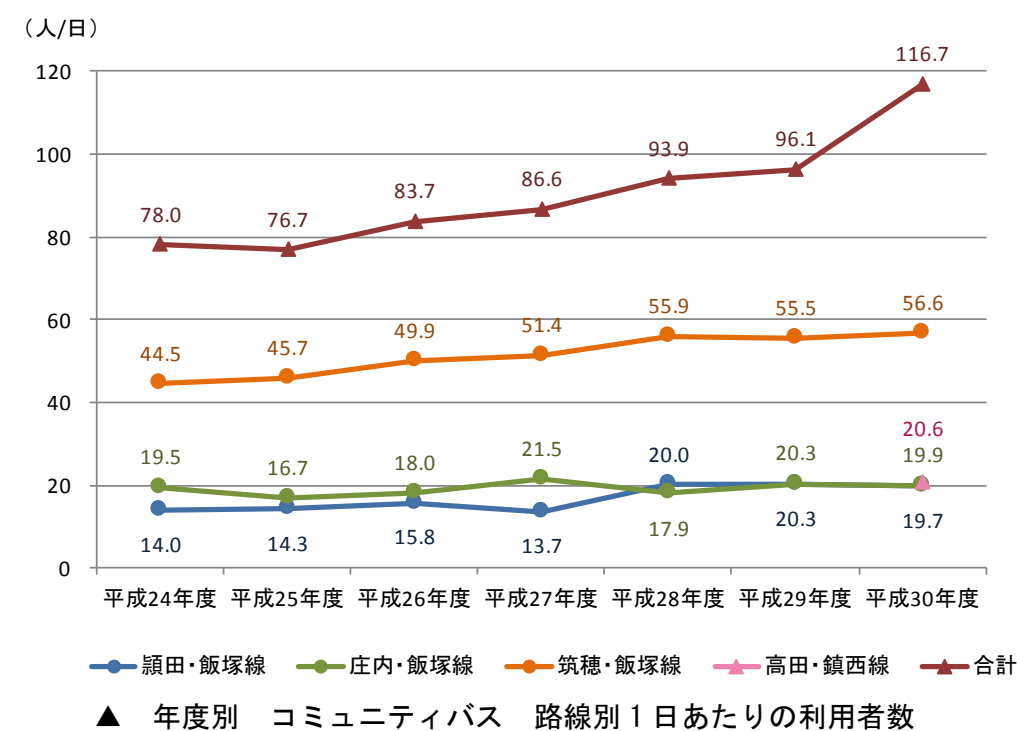
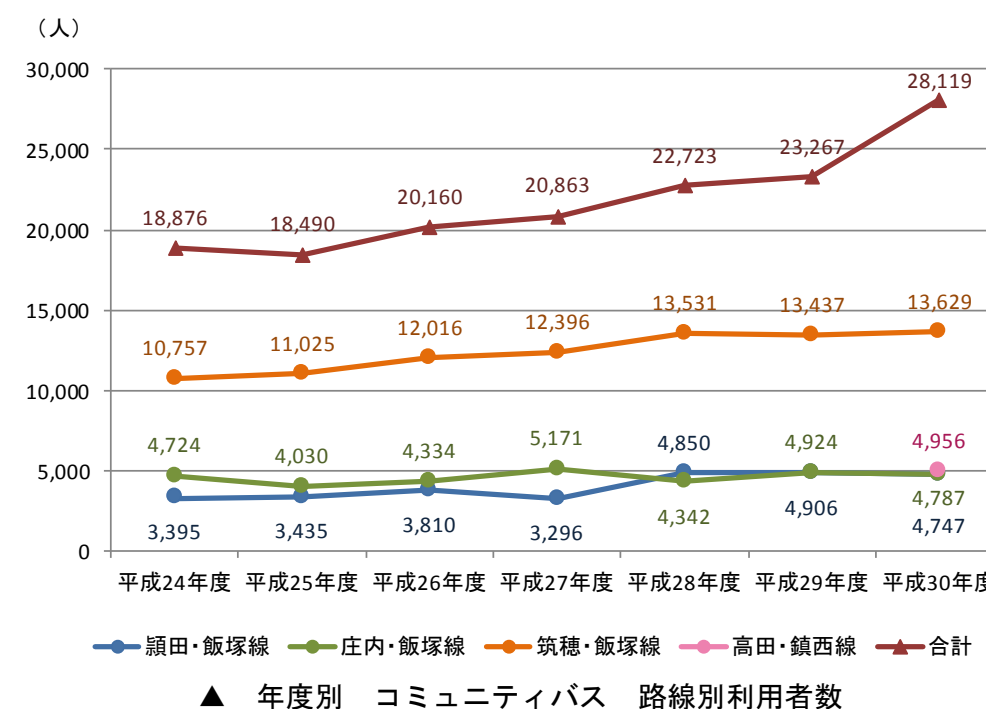
① 市全体利用者数

・平成30年度のコミュニティバス利用者数は過去最高の28,119人であり、高田・鎮西線新設の影響もあり、利用者数が大きく伸びていることが分かります。



② 路線別利用者数

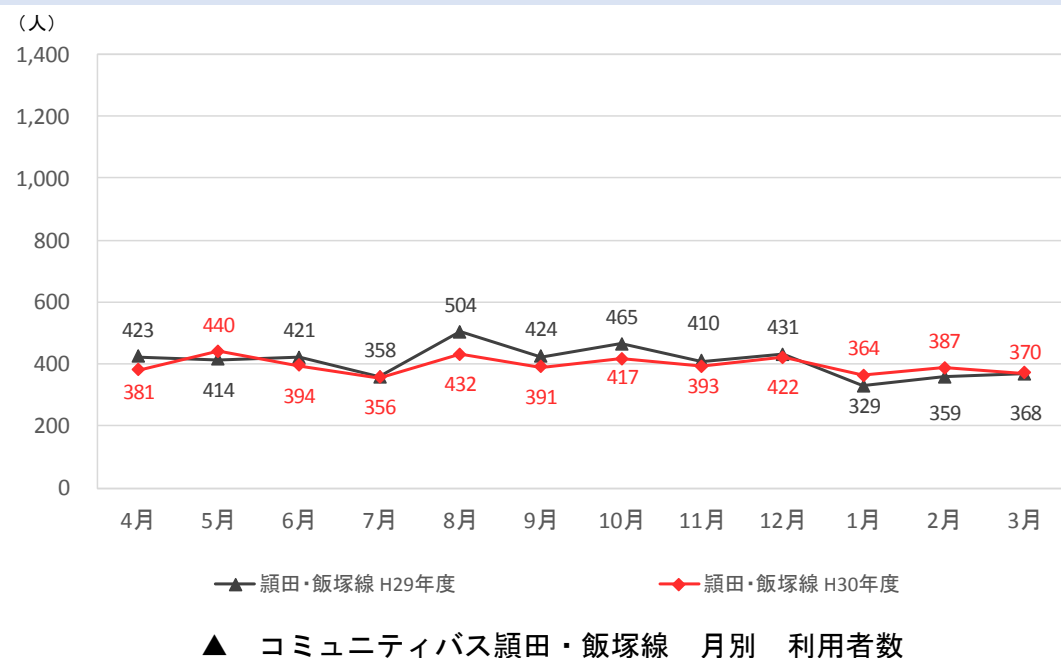
・路線別の利用者数を見ると、どの路線も横ばい状態であることが分かります。



(2) 月別の利用状況

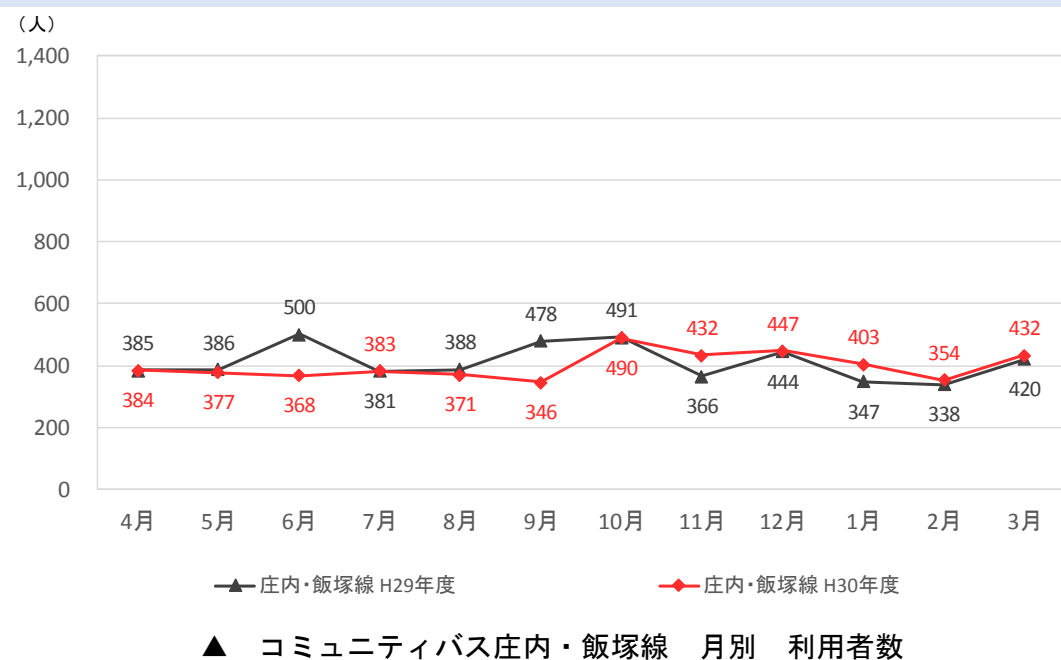
① 穎田・飯塚線

・ 穎田・飯塚線<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 4,906人 ⇒ (平成30年度) 4,747人 (前年より) ▲159人



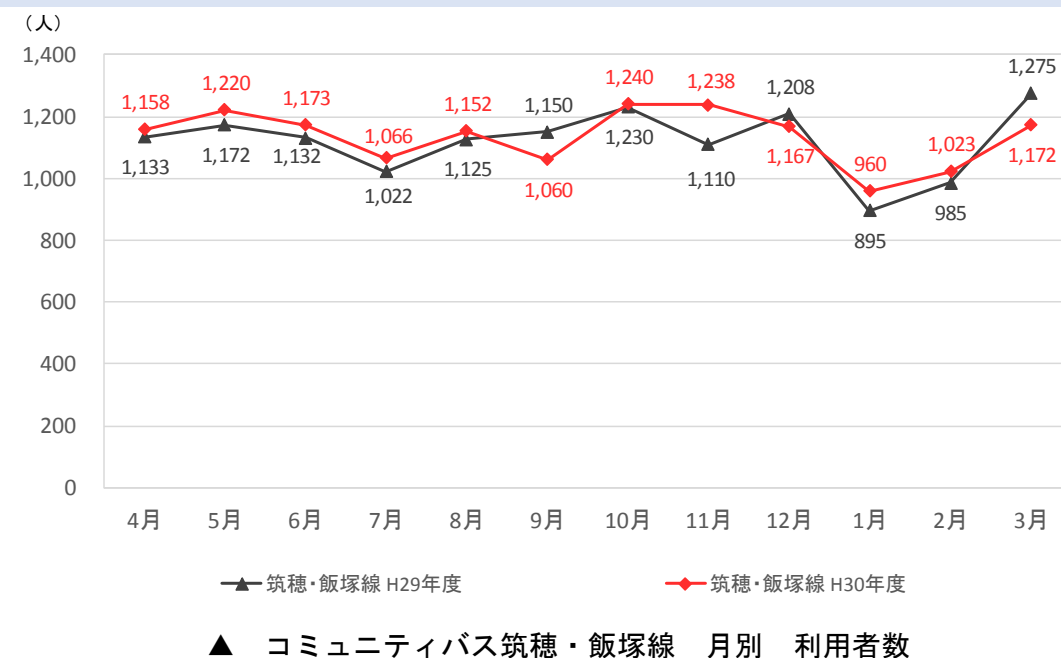
② 庄内・飯塚線

・ 庄内・飯塚線<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 4,924人 ⇒ (平成30年度) 4,787人 (前年より) ▲137人



③ 筑穂・飯塚線

・ 筑穂・飯塚線<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成29年度) 13,437人 ⇒ (平成30年度) 13,629人 (前年より) +192人



④ 高田・鎮西線 (平成30年度より運行)

・ 高田・鎮西線<4～翌3月の合計利用者数>
 (平成30年度) 4,956人

